大阪市生野区の小学校跡地をリノベーション　多文化共生／賑わいの拠点へ！

いくのコーライブズパーク・プレオープンイベント

『いくの多文化クロッシングフェス 2022／いくの万国夜市』

2022 年 10 月 30 日（日）に開催決定！

株式会社 RETOWN（代表：松本篤／本社：大阪市生野区）と NPO 法人 IKUNO・多文化ふらっと（代表：森本宮仁子、榎井縁／本部：大阪市生野区）は、共同事業体として旧大阪市立御幸森小学校の跡地に生野区における多文化共生の新拠点『いくのコーライブズパーク（略称：いくのパーク）』を 2022 年秋冬頃にオープンする予定です。

オープンに先立ちまして、プレオープンイベントとして 2022 年 10 月 30 日（日）11 時～21 時いくのパークにて『いくの多文化クロッシングフェス 2022』を開催いたします。ぜひ取材のほどよろしくお願いいたします。

《本件のポイント》

・企業×NPO×行政がタッグを組み、学校跡地を活用した新たなまちづくりプロジェクトが始動

・プレオープンイベントとして、「グローバルなまち」を感じられる食×音楽×体験・学びのイベントを開催

・多文化共生の発信と、夜の賑わいづくりと新規プレーヤーの発掘／育成を目指し、今後定期開催予定

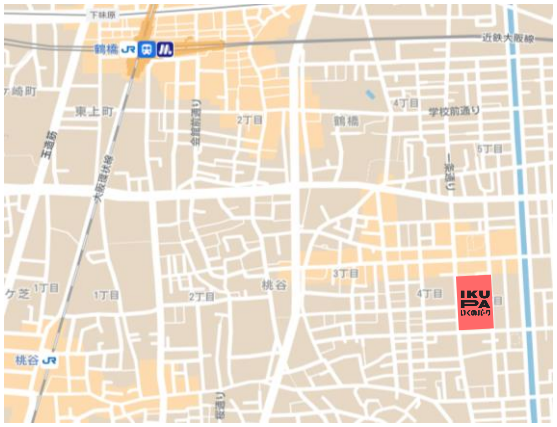
《イベント概要》

・日時：2022 年 10 月 30 日（日）

　　昼の部：11 時～16 時　夜の部：16 時～21 時

・場所：いくのパーク（住所 大阪市生野区桃谷 5 丁目 5-37）

・入場料：無料（各ブースにて体験料が発生する場合があります）



株式会社 RETOWN
広報　康村
TEL：06-6777-2554 / FAX：06-6777-2564
090-7490-2220　Mail：ikuno.park@gmail.com

◆ 5人に1人が外国人！？
約60カ国の人々が暮らすまち、生野の魅力と課題

■全国市区町村の外国籍住民比率

順位	市区町村	外国籍住民比率（%）
1	大阪市生野区	21.75
2	群馬県大泉町	18.84
3	北海道占冠村	16.96
4	大阪市浪速区	13.17
5	東京都新宿区	10.96
6	横浜市中区	10.82
7	名古屋市中区	10.56
8	埼玉県蕨市	9.92
9	大阪市西成区	9.49
10	群馬県邑楽郡	9.35

総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」（2021年1月1日）をもとに作成

大阪・生野区はコリアタウンというイメージが強くありますが、実は区民の5人に1人が外国人であり、その人口比率は全国1位と、全国自治体の中で外国人の人口比率が最も高いまちと言えます。現在、54ヵ国（令和4年5月末時点）の人々が暮らしており、まさに多国籍・多文化なまちです。

とても魅力的な地域ですが、生野区には多国籍・多文化ならではの課題もあります。各国のコミュニティが多数存在しており、それぞれの文化を発表する場を設けるなど独自の発展をしている一方で、他国間のコミュニケーションが希薄となり、災害時や子育て等において孤立している現状があります。地域の日本人と外国人、また外国人同士の出会いと交流、コミュニケーションが不足しているのも事実です。

また、外国にルーツのある子どもたちが学校生活において言語の壁があり、十分な教育が受けられていないという課題もあります。大阪市ではそうした子どもたちをサポートするために、日本語指導や教育相談を実施しています。しかし、当事者の子どもたちが増加し個別の対応が不十分になりつつあるため、現在でも課題の解決には至っていません。

◆廃校が多文化共生の拠点になるまで

2017年1月、生野区西部地域学校再編整備計画により、12小学校・5中学校を4小学校・4中学校に統合再編することが決定しました。その小学校の第1校目として、2021年3月に御幸森小学校が閉校。そして2021年9月に実施された御幸森小学校跡地活用事業の公募型プロポーザルに「株式会社RETOWN」と「NPO法人IKUNO・多文化ふらっと」との共同事業体の提案が採択されました。

御幸森小学校は約100年もの歴史があり、韓国朝鮮にルーツを持つ子どもたちが多く、大阪市初のユネスコスクールでもあり、世界各国の様々な文化を学ぶ『多文化共生教育』に励んでおりました。

この御幸森小学校の歴史を大切にしながら地域の課題を解決すべく、私たちは2021年に廃校となった御幸森小学校をリノベーションし、いくのパークをオープンします。

生野区の多国籍・多文化だからこそ抱える課題を、いくのパークというみんなに開かれた新たな多文化共生の拠点として、解決を目指していきます。

株式会社RETOWN
広報　康村
TEL：06-6777-2554 / FAX：06-6777-2564
090-7490-2220　Mail：ikuno.park@gmail.com

◆いくのパーク　プレオープンイベント開催

いくのパークのオープンに先立ち、施設のコンセプトである「全国No.1のグローバルタウン」を発信すべく、プレオープンイベント「いくの多文化クロッシングフェス2022／いくの万国夜市」を開催いたします。

《詳細》

・開催日時：2022年10月30日(日曜日)
　　昼の部：11時～16時　夜の部：16時～21時
・場所：いくのパーク（住所 大阪市生野区桃谷5丁目5-37）
・主催 ：NPO 法人 IKUNO・多文化ふらっと／株式会社 RETOWN
・共催 ：韓国大阪青年会議所
・協力 ：御幸森まちづくり協議会／新巽中学校／近畿大学岡崎ゼミ／生野区役所
・協賛 ：アサヒビール株式会社／株式会社大都
・入場料 ：無料
・URL（インスタグラム）：https://www.instagram.com/ikuno_crossing_fes/
・コンテンツ：

▸昼の部：11時～16時　　いくの多文化クロッシングフェス2022

様々な国の料理を楽しむことができる世界の屋台、地元中学生や大学生×地元企業のワークショップ、ステージプログラムなど国籍や年齢を問わず、多様な文化的背景をもつ人々が自由に集い、交流し合える誰もが楽しめるお祭りを開催します。60か国近くの人々が暮らす生野区ならではの魅力、いくのパークのコンセプトでもある「誰もが暮らしやすい、全国No.1のグローバルタウン」を発信します。

多国籍・多文化な雰囲気たっぷりの、4つのメインコンテンツを展開

1 食：『いくの万国夜市』（※初回のため時間をお昼にも拡大！）
約 16 か国の食文化が楽しめるブース。異なる食文化を持つ人々が母国の食を提供することで多文化コミュニケーションの場をつくり、食文化の相互理解につなげます。

2 新巽中学校presents『持続不可能な世界からの脱出～残留世界人と地球を救え～』
SDGsに対する考え方を変えたい！そんな新巽中学校の生徒たちが、脱出ゲーム×すごろく×対話で『リアルクエスト型思考変換すごろく』を実施いたします。

3 近畿大学岡崎ゼミ／韓国留学生協会presents『作って防災！わくわく工作』
地域で暮らす外国人も参加する中、防災意識の向上のために、工作を通して実際に防災で使えるアイテムを作りながら楽しく習得します。

株式会社RETOWN
広報　康村
TEL：06-6777-2554 / FAX：06-6777-2564
090-7490-2220　Mail：ikuno.park@gmail.com

4 ステージ／ワークショッププログラム

・ステージ

多国籍のダンス／民族伝統文化発表／テコンドー演武／リフティング大会／ライブ演奏

・体育館

作って防災！わくわく工作／バスケットボール体験／職のワークショップ

・多目的室

e スポーツ太鼓の達人／世界のボードゲーム／留学生母国紹介パネル展示

・図書室

こども店員ショップ／IKUNO グローバルレシピ、デジタル book 展示

・グラウンド

参加型チアダンスワークショップ／職のワークショップ

・他県農園横のテント

ベンチの DIY　　and more…

▸夜の部：16 時～21 時　　いくの万国夜市

年間約 200 万人が訪れる、大阪コリアタウンに隣接するいくのパーク。日中は若い女性を中心に賑わいを見せるエリアですが、商店街が閉まる夕方以降の夜の賑わいにはまだまだ伸びしろがあります。昼だけでなく、夜も楽しいまちとして生野区の魅力を発信し夜の賑わいを創出すべく、多国籍の屋台を集めた「いくの万国夜市」を今後も定期開催する予定です。

さらに、定期的に開催をすることにより、飲食店の開業を目指す新たなプレーヤーの発掘と育成にも取り組みます。食に関わる新たな事業者を生野区に輩出し、いくのパークだけでなく生野区全体を「全国 No.1 のグローバルタウン」へと進化させ、地域活性に貢献することを目指します。

<u>食とビールと音楽とサーカスの大人な時間に！</u>

1.　食：『いくの万国夜市』

多国籍な屋台に加え、維新派屋台村も登場！

（モンゴル：モンパン食堂／インドネシア：バジル丼とチャイ／

イマココ食堂：インドカレー／日本酒とあて：スナックむりやり　など）

2.　クロワッサンサーカス＆LIVE

国内屈指のサーカスアーティスト集団と、ミュージシャンが集結！

（カオリーニョ藤原／クロワッサンサーカス／生活サーカス／ちすんトリオ／NARI-CHAN／

西アフリカドラム＆ダンス／水びたし　など）

株式会社 RETOWN
広報　康村
TEL：06-6777-2554 / FAX：06-6777-2564
090-7490-2220　Mail：ikuno.park@gmail.com

3.　江洲音頭

みんなで踊る！滋賀県に伝承される民謡

◆元劇団「維新派」出身のメンバーが空間演出を手掛ける！前夜祭も開催！

今回当イベントの空間演出を務めるのは、元劇団維新派の舞台美術のメンバー。維新派の屋台村をイメージした世界観で、「無国籍感」を演出します。

さらに、維新派のクリエイター たちが手掛けるお祭りも前夜祭として 10 月 29 日（土）13 時～開催予定。

▸維新派とは

劇団。1970 年、松本雄吉を中心に日本維新派として旗揚げ。活動拠点である大阪のジャンジャン町に由来する「ヂャンヂャン☆オペラ」と名づけられた維新派の表現スタイルは、1991 年東京・汐留の「少年街」より確立した。2017 年松本雄吉の死去により解散。

大阪弁だけでなく、紀州弁、琉球語など日本各地の方言から、果てはロシア語、中国語、スペイン語なども取り込んだ維新派だけの混成言語を作り上げる。

維新の最も大きな特徴として、巨大な野外劇場を建設することが挙げられる。この作業は、役者、スタッフの総勢 50 名ほどが 50 日～60 日を費やして自分たちの手で行う。 何もない全くの更地の状態から、舞台、客席、宿泊場所までを作り、上演時はカーニバルの異空間を作り上げる。

≪株式会社 RETOWN 会社概要≫

『食を通じたまちづくり』や『まちづくりの産業化』をビジョンに掲げ、まちが本来持っているポテンシャルを再編集し発信する拠点づくりを行うローカルディベロッパー事業や産地と消費者を直接繋ぐ産地活性化事業に取り組んでいます。大正区尻無川沿いの水辺空間を活用した複合施設『TUGBOAT_TAISHO』をはじめ、まちが変わるきっかけづくりにチャレンジしています。

▸代表取締役：松本 篤

▸所在地：大阪府大阪市生野区桃谷 5 丁目 5-37 いくのパーク講堂棟 3F

▸設立：2004 年 7 月 22 日

▸事業内容：ディベロッパー事業、教育事業、人材紹介事業、外食事業、フランチャイズ本部事業

▸グループ会社：株式会社 RETOWN・株式会社 EATTOWN・株式会社 THE MARKET 株式会社 Osaka Riverside Resort・株式会社 TUGBOAT TAISHO・CiX ホールディングス株式会社・株式会社 LOCAL LABO・株式会社 MACHI-CO-BA

▸HP アドレス：http://retown.co.jp

≪NPO 法人 IKUNO・多文化ふらっと 団体概要≫

「誰一人取り残さない」多文化共生のまちづくりを目指し、地域社会、学校・大学、企業、行政など、さまざまな領域間の相互乗り入れを通じて、「Please help me.」(私を助けてください)に応えられる地域における「共生のとりで」づくりに取り組んでいます。

▸代表理事：森本宮仁子、榎井縁

▸所在地：大阪市生野区桃谷 5 丁目 5-37 いくのパーク A 棟 2F

▸設立：2019 年 6 月 30 日

▸事業内容：拠点づくり事業、学習・交流事業、調査・提言事業、多文化イベント事業

▸HP アドレス：https://www.ikunotabunkaflat.org/

株式会社 RETOWN
広報　康村
TEL：06-6777-2554 / FAX：06-6777-2564
090-7490-2220　Mail：ikuno.park@gmail.com